

# ip-users MLアーカイブ設置の提案(その後)

前回(JPOPM-12)いただいた宿題の経過報告

2007.11.20  
ポリシーWG / KDDI  
中川 あきら

## ip-users MLのアーカイブをWebで公開すること

- ◆ 公開開始時期
  - 本提案の採択後、準備完了次第
  
- ◆ 過去のメールの扱い
  - 公開しない
  - 本提案が採択され、ip-users ML による周知後に投稿されたメールからアーカイブする
  
- ◆ システムの運用
  - JPNIC にアウトソース

## コンセンサスに至らず

- ◆ 「個人情報保護の面で難しい」というご意見をいただいたから
  - 登録者に意志確認を取る必要がある
  - 登録者の電子メールアドレスから完全に個人を特定することが難しい



その後

JPNICさんが弁護士と相談してくださり、  
問題が無いことを確認いたしました。

## アーカイブ公開には法的リスクを伴う可能性がある

- ◆ 誹謗中傷等の投稿があった場合
  - 放置すると「名誉毀損」で訴えられる可能性
  - 削除すると「言論の自由」で訴えられる可能性



完全にリスクゼロにはならないが  
コミュニティの要望に応えたい  
(再調整中)

年内には結果をip-users MLでお知らせいたします

- ◆ 本日時点で Yes/No の判断ができない
  - 各ステークホルダー間の調整に時間を要してしまった
  
- ◆ Yes/No 判断後の Policy-WG としての指針は、ほぼ決まっている

## アーカイブを公開します

### ◆ 基本方針

- サーバー運用 : JPNIC
- ML / アーカイブ運用 : Policy-WG

### ◆ 今後の最終調整事項

- パスワードのかけ方
- ML登録時の合意方法
- など

## 以下の理由でアーカイブを公開できません

- ◆ JPNICさんの結論は弁護士と相談した上での最終判断である
- ◆ 本議論において、法人も個人も同じ。
  - 弁護士の法的解釈は個人にも当てはまる
  - ボランティアの Policy-WG メンバー各個人は踏み切るべきではない
- ◆ 場合によっては、Policy-WG メンバーが所属している会社に迷惑がかかる

# *CUSTOMER SATISFACTION.*

